

# 生産性向上支援訓練 利用者の声

Training to Support Productivity Improvement

## 株式会社富士製作所 様

所在地 三重県伊賀市（伊賀工場）  
従業員数 91名（2022年2月1日現在）  
事業内容等 主に物流業界向けベアリングを製造している創業83年のメーカー  
主力製品はプレスベアリング、コンベヤパーツなど  
2020年グッドデザイン賞ベスト100を受賞した「FUJI NINJA WHEEL」をはじめとした新製品も開発



### ■ 支援概要

#### 把握した課題と要望

- 兼ねてより「自走する現場力」を目指しており、生産現場の問題解決力を向上させたかった。
- 組織力強化のために役職者のマネジメント力を向上させたかった。
- 事務部門はもとより現場においてもPCスキルは必須であるが研修機会がなかった。
- IT、IoT、RPA、DXなど最新の知識を習得したい。



#### 訓練後の成果

- 受講をきっかけに知識力が向上するだけでなく、多くの気づきがあり、問題点や反省点を考えながら日々の仕事に活かしているように感じる機会が増えた。

## 生産性向上支援訓練

#### 提案内容

「事業継続計画」を有効活用するために、課題の洗い出しや役割分担の再検証、認識の共有化等の知識を習得できるカリキュラムを提案した。

#### 受講した訓練

コース名：「災害時のリスク管理と事業継続計画」「表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化」「RPAを活用した業務効率化・コスト削減」  
実施時期：令和3年7月～9月  
受講者数：延べ33人

### ■ 利用者の声

#### 事業主の声

- Q 感想を教えてください。
- A 外部で開催される講習には、一度にたくさんの社員を参加させることが難しいのですが、今回は講師を招いて自社内で実施することができたので開催がしやすかったです。また、事前に講師と打合せをする機会があり、受講の背景やニーズなどを理解していただいたうえで、当社に合った事例を紹介していただくなど、より内容の濃い訓練を実施していただいたと思います。
- Q 今後どのように訓練を活用していきたいか教えてください。
- A 「現場力」向上を目指すにはやはり「ひとづくり」が重要だと思っています。各人が目標を持ち、その目標に向かって日々前向きに取り組んでいける知識を習得したり動機付けになるよう、引き続き訓練を活用していきたいと思っています。

#### 受講者の声

- Q 「災害時のリスク管理と事業継続計画」を受講された感想を教えてください。
- A BCP（事業継続計画）の狙いと効果やその作成方法について教えていただきました。部署や業務によってリスクも大きく異なると感じました。また、グループディスカッションの場では、普段あまり関わりのない方と話し合うことで意外な発見があり、良いコミュニケーションになりました。
- Q 今後の抱負を教えてください。
- A 受講をきっかけに今まで気づかなかったことや知らなかったことを教えていただき、自分自身のスキルアップに繋がりました。自分の中で Territories を決めてしまうのではなく、「日に新た」の精神で色々なことにチャレンジしたいです。



訓練風景